



教育効果を高め、働き方改革を進める 学校教育環境の整備に向けて

山形市立第七小学校 原 田 健 男

I はじめに

本部会は、本市小学校の諸教育環境整備を進めるため、各校長の意見と提案を踏まえながら、「お願い」「教育条件の整備について」まとめ、関係機関との懇談等を行ってきた。

II 活動方針等

1 研究主題

学校における教育効果を高め、働き方改革を進める学校教育諸環境の整備（3年次）

2 活動方針

（1）学校経営・施設設備・教育環境等の課題を明確にし、教育効果を高めるための人的・物的・財政的な諸条件の整備・充実に努める。

（2）学校教育諸活動や教育条件の整備について、県連小・県中合同対策委員会、市中学校長会、市小学校長会幹事会、山形市教委との連携を深める。

III 活動の経過

4月11日（火） 市行財政部会①

・活動方針・年間活動計画・組織づくり

4月24日（月） 県小中合同対策幹事会①

・対策委員会活動内容等について

5月 8日（月） 県小中合同対策委員会①

・今年度の対策活動計画・日程（案）等

5月12日（金） 市行財政部会②

・アンケート集約方法と要望事項重点化検討

5月15日（月）～29日（月）

・小学校校長へのアンケート調査の実施

・調査の集約と分析

6月3日（金）7日（水） 市行財政部会③④

・アンケート調査結果の取りまとめと重点化

・県対策委員会、市懇談会提出資料の検討

6月15日（木） 県小中合同対策幹事会②

・アンケート調査結果の集約

7月 3日（月） 県小中合同対策委員会②

対策幹事会③

・「お願い」（案）の作成、役割分担

・経営懇談会の進め方の検討

8月 1日（火） 県小中経営懇談会

・県教育局関係各課長等へ重点事項の説明

8月31日（木）

・「お願い」の提出

（県教育長、県市町村教育委員会協議会長）

10月 2日（月） 市行財政部会⑤

・市中学校長会との要望内容検討

・山形市教育委員会との懇談会の資料検討

10月 5日（木） 県小中合同対策幹事会④

10月 6日（金） 市行財政部会⑥

・山形市教育委員会との懇談会資料調整

10月30日（月）山形市教育委員会との懇談会

・「教育条件整備について」の提出

12月 1日（金） 県小中経営学習会

「各地区の取組事例から学ぶ」

12月 8日（金） 市行財政部会⑦

・今年度活動の成果と課題について検討

1月11日（木） 県小中合同対策幹事会⑤

・今年度の対策活動の総括及び次年度の計画

2月 9日（金） 市行財政部会⑧

・次年度の方向性と活動計画

IV 今年度の取組から

1 市教委へのお願いの重点事項とコメント

(1) GIGA スクール構想に基づく、持続可能な ICT 環境の一層の充実

【コメント:「山形市教育の情報化推進計画」に具体的な期間と整備のプランを示している。変化の激しい分野なので、その都度、変更・調整していきたい。支援員は国の基準を上回る配置としている。電子黒板はできるだけ早い段階で増台できるようにしていく。】

(2) コミュニティスクールにおける地域学校協働活動の活動費の予算化

【コメント:新しい活動が次々と企画されていく状況にあり、予算化は難しい。現在実施されている事業と組み合わせたりして、持続可能な活動を考えて欲しい。制度継続と予算の増額を国に要望していく。各学校、各協議会の声は大切にしたいので、継続して要望して欲しい。】

(3) 市の検討委員会における市学校部活動基本方針の実施状況と今後の見通し

【コメント:今年度より3カ年のモデル事業を実施している。各学校や各競技種目の実情に合わせた対応の仕方が求められている。学校だけでなく地域住民にとっても大きな改革なので、教育委員会だけでなく、市全体で取り組んでいるところ。関係各課や関係団体とも歩調を合わせた慎重な進め方が求められている。】

(4) 障がいの多様化に対する人的措置の推進と適切な就学指導

【コメント:「山形市特別支援教育推進計画」の策定準備を進め、教職員研修の充実、教育支援相談体制の整備、特別支援指導員の配置等、特別支援教育の充実、次世代育成を一体的に図っていく。特に次世代育成に関しては、専門的知識を身につけてもらえるようなシステムを考えていきたい。】

(5) ニーズに対応できる特別支援教育の専門的な部署や機関等の検討

【コメント:令和4年度より就学時健診に指導主事を派遣し、実態調査を行っている。今年度は、大規模校2校で調査を実施した。また、市学習センターを特別支援教育の拠点として整備し、内部の人員も増やしていきたいと考えている。相談件数の増加、相談内容の多様化・複雑化等も含め、諸課題を総合的に支援できるシステムを検討していく。】

(6) 校舎ワックスがけ、プール清掃等の業者委託、設置者主体の実施

【コメント:ワックスがけ、プール清掃は欠かせないものと捉えているので、業者委託については、教職員の働き方改革の観点を踏まえ検討していく。よりよい対応策について他の自治体の取り組み状況を見ながら検討を継続していく。】

(7) 設置者主体の施設開放の実施

【コメント:web 登録システム化、施設破損修繕等要望窓口の一本化を含め、学校の負担軽減となるよう検討している。部活動の地域移行に関連し、学校施設のより有効な活用方法については、市長部局と連携しながら対応策を検討していく。】

V おわりに

山形市教育委員会の皆様より各校の実情をご理解いただき、年度途中にも関わらず、複数の分野で新規の対応が講じられた。これは、これまで学校の状況を継続して話題にしてこられた諸先輩方、中学校長会との連携、そして、ご意見を寄せてくださった各校長先生方のおかげであり、心より感謝いたしております。

————— 行 財 政 部 員 —————

花輪千秋 (第五小)	◎原田健男 (第七小)
佐藤浩子 (第九小)	○豊田博之 (大郷小)
金子孝宏 (高瀬小)	沼澤 聡 (南山形小)
村山理香 (村木沢小)	